

# 早稲田のプレースタイル

球際、切り替え、運動量  
をベースとし、  
**WASEDADRIVE**の精神で  
常にゲームを支配する。

4年/AT(アナライズチームリーダー)

藤本隼斗(写真上)

4年/AT(アナライズチームリーダー)

福井寿俊(写真下)



# 幹部コメント～主将編～

ア式蹴球部には多様なバックグラウンドを持つ人が所属しているため、その数の分だけの考え方があります。それらを擦り合わせながら、「日本をリードする存在になる」という高い視座を持って日々活動しています。

今年で創部99年目を迎える長い歴史、OBの方々が創り上げてきた多くの伝統や早慶戦をはじめとしたア式蹴球部にしかない魅力を新入生のみなさんにもぜひ感じてほしいです。

4年/主将  
平松柚佑



# 幹部コメント～副将編～

早稲田大学ア式蹴球部は

「日本をリードする存在になる」

ことをVISIONに掲げ、

日本一になるために

日々トレーニングを行っています。

昨年度、私たちは2部リーグへの降格という

非常に苦しいシーズンを送りました。

結果が出ない、上手くいかない、

チームがまとまらない。

2部リーグ降格にふさわしい

チーム状況だったと思思います。

2部リーグで迎える今シーズン、

私たちは本気で関東1部昇格、

日本一を目指します。

それを達成するために

新1年生の力は必ず必要になります。

「強い早稲田を取り戻す」ために

私たちと一緒に戦いましょう！

グラウンドで会えるのを楽しみにしています。

4年/副将  
植村洋斗



# 幹部コメント～主務編～

ア式蹴球部には  
多くの部員が在籍していて、  
高体連出身の人もいれば、  
Jリーグユースチーム出身の人もあり、  
様々なバックグラウンドを持った人が  
この部で活躍しています。  
それぞれが個人として自立し、  
個性を活かしながら、  
サッカーだけではなく、  
様々なことに挑戦できる環境が  
ここにはあります。  
このチームで何を体現したいのか、  
何ができるのか。  
ぜひチャレンジしてほしいです。



4年/主務  
山田怜於

# 学生スタッフ活動内容 ～学生トレーナー～

練習中は怪我の対応や選手のリハビリなどを行います。怪我をした選手が復帰して活躍してくれるのを見るのがやりがいです！選手と近い立場で活動でき、トレーナーという立場だからこそ得られるものもあります。大学から始める人がほとんどなので興味がある人、やる気がある人はぜひ一緒に活動しましょう！



4年/学生トレーナー  
浅木柊人

# 学生スタッフ活動内容 ～マネージャー～

日々の練習では、  
よりよい練習環境を作れるよう  
ピッチ内のサポートをしています。  
試合ではベンチにマネージャーとして  
入ることもあれば、  
リーグ戦などの試合運営を行ふこともあります。

TwitterやInstagramなどの  
SNSを通じた広報活動から  
外部と関わる事業まで  
様々なことに各々が挑戦していて、  
チームのために何ができるのかを  
考えて行動し、  
充実した活動をしています。

3年/マネージャー  
中山夏妃



# 学生スタッフ活動内容 ～マネージャー～

ピッチ内では練習や試合のサポート、  
ピッチ外では事務作業や早慶戦の運営に  
携わっています。  
またOBOGの方々や企業様とのやり取りも  
行っており、  
マネージャーの業務は多岐に渡ります。  
支えるというポジションから、  
チームの勝利のために  
なにができるかを考え、行動するのも  
やりがいの一つです。  
自分の個性を活かしながら  
沢山のことに対戦することができます！

4年/マネージャー  
藤間英吉



# 学生スタッフ活動内容 ～学生コーチ～

将来はサッカーの指導者を目指す上で、一番厳しい環境であり、尚且つ他の人のとの違いを生み出すことができるのがア式蹴球部だと思っています。チームの勝利のために分析し、伝える、という過程において、高いレベルでプレーする選手たちが自分の話に耳を傾けてくれることに強くやりがいを感じています。

2年/学生コーチ  
濱田祐太郎



# 学部紹介



# 政治経済学部

キャンパス：早稲田キャンパス  
ア式蹴球部の在籍人数：1人

## <授業について>

政治・経済・国際政治経済の3つの学科に分かれており、1年生は基礎知識を身に付けるため全員が同じ必修科目を受講します。2年生以降は学科ごとに選択必修が設けられ、専門的な知識や考察力を育んでいきます。

## <政治経済学部の特色>

政経の教室がある3号館は早稲田大学内で最も綺麗な教室棟なので、勉強へのモチベーションは上がりやすいはずです。幅広い知見を持っている人が多く、趣味も多彩なので、授業やゼミなどでのコミュニケーションを通して新たな「楽しい」を見つけることができる学部だと思います。

## <ア式蹴球部との両立>

ポイントは大きく2つあります。

1つ目は、課題をその日のうちに終わらせることです。1年生は5限に必修科目が入ってしまうことが多く、平日の部活動にはほとんど参加できません。活動に参加できる日にア式に全力を注ぐためにも、課題を溜めないことが大切です。

2つ目は、積極的に友人を頼ることです。授業内容は1人で理解するには難しいものが多いので、試験前には頭が良い友人に解説してもらうことが、落单防止には必要不可欠です。

佐藤慧一(4年/MG)



# 商学部

キャンパス：早稲田キャンパス  
ア式蹴球部の在籍人数：9人

## <授業について>

マーケティング、会計、経営など商学部ならではの専門的な分野が充実しているのはもちろんのこと、幅広く様々な分野について学ぶことができます。外国語の授業も豊富で、学部としてグローバルな力を伸ばすことに特に力を入れている印象です。

## <商学部の特色>

「チャラ商」と呼ばれることがある商学部ですが、サークルや部活動などを全力で楽しみつつ、単位も上手く取得する要領が良い人が多いです。

## <ア式蹴球部との両立>

ア式の活動があると、毎日の課題やテスト勉強に取り組む時間が限られてしまいます。そのため、あらかじめ締め切りを把握しておいて、時間に余裕をもって取り組むようにしています。暇な時間があまりない分、移動時間的有效活用して、部活動と学校生活の両方を全力で楽しめるように努力しています。

アイクソウ怜生オーエンス  
(3年/DF)



# 社会科学部

キャンパス：早稲田キャンパス  
ア式蹴球部の在籍人数：10人

## <授業について>

社会に関する学問を取り扱う授業が多いです。課題は適度にあります、そんなに難しくはないです。しっかりと出席すれば、単位はもらえます。

## <社会科学部の特色>

幅広い分野の学問を扱っています。早稲田の付属校出身の人が多いので、いわゆる「楽單」を教えてもらうことができます。本キャン（早稲田キャンパス）に通うことができるのも社学の強味のひとつです。

## <ア式蹴球部との両立>

ア式の活動に参加している分、課題に取り組む時間をしっかりと確保できるわけではないので、毎日コツコツ進めるようにしています。

佐々木奈琉(2年/DF)



# 教育学部

キャンパス：早稲田キャンパス  
ア式蹴球部の在籍人数：5人

## <授業について>

教育について、多角的かつ総合的に学びます。それぞれの学科の必修科目で専門性を高めながらも、選択科目の選択肢も豊富なので、幅広く学問を修めることができます。

## <教育学部の特色>

教育学部ということで教職に就くのだと思われがちですが、そんなことはなく、卒業後の進路は多面的な方向に向いています。

## <ア式蹴球部との両立>

1年生の段階から、しっかりと単位を取得しておくことです。4年生になると、どうしてもア式中心の生活になるため、単位を落とさずに取得しておくことをおすすめします。そうすると、4年生になったときに、ア式の活動に集中することができます。

矢萩啓輝（3年／学生コーチ）



# 文化構想学部

キャンパス：戸山キャンパス  
ア式蹴球部の在籍人数：5人

## <授業について>

比較的自由に学びたいことを学べる学部で、心理学、メディア系などが多いです。1年生は第二外国語を含めた語学の授業が多い印象です。2年次から6個の論系に分かれ、3年次からゼミが始まります。

## <文化構想学部の特色>

早稲田で唯一と言っていいほど女子の割合が高い学部です。1年次の第二外国語は文学部と合同なので、学部を超えて友人を作ることができます。文化構想学部の自由科目は、いわゆる「楽単」と呼ばれる講義が多いので、他学部からの人気も高いです。

## <ア式蹴球部との両立>

練習に毎日参加できるように、必修科目以外の授業は全て3限までに收めるようにしています。課題はオフの前日までに終わらせておいて、オフはしっかりと満喫できるように工夫しています。

北村公平(3年/GK)



# 文学部

キャンパス：戸山キャンパス  
ア式蹴球部の在籍人数：2人

## <授業について>

1年生は、必修科目の第二外国語の授業が週に4コマあります。自由科目は講義の割合が多い印象で、自分が興味のある分野に関する講義を履修する人が多いです。

## <文学部の特色>

2年次から18のコースに分かれるということもあり、多種多様なテーマに関して興味を持った人が集まっています。自分とは全く異なる経験や将来の展望を持つ人にたくさん出会うことができるので、いい意味で刺激を受けることができます。

## <ア式蹴球部との両立>

文学部の課題は比較的少ないので、日々の活動に影響することはほとんどありません。ですが、講義科目が多いため、学期末にはレポート課題を一気にやることになってしまいます。そのため、あらかじめ締め切りを把握して、計画的に課題に取り組むことが必要となります。

梅林頌英(3年/FW)



# 創造理工学部

キャンパス：西早稲田キャンパス  
ア式蹴球部の在籍人数：1人

## <授業について>

高校で学んだ数学、物理、化学、生物、地学の発展で、理解しやすい。高校の先生方の偉大さに感謝する毎日です。

## <創造理工学部の特色>

学科によって、授業内容、難易度が異なります。  
少しでも気を抜くとすぐに置いて行かれてしまうので、日々の努力が必要不可欠です。

## <ア式蹴球部との両立>

電車の移動時間など、隙間時間の有効利用がとても大切です。  
おすすめは、YouTubeで映像授業を見ることです。

谷川宗士(2年/MF)



# 基幹理工学部

キャンパス：西早稲田キャンパス  
ア式蹴球部の在籍人数：2人

## <授業について>

2年生以降は数学科と応用数理学科の2つに分かれますが、1年生は基礎として全員同じ必修講義を受講します。数学科では、解析学や幾何学、測度などさまざまな分野における証明を通じての理解が主な内容です。

## <基幹理工学部の特色>

理工学部の中でも、特に数学系に特化している学部だと思います。周りの友人たちは本当に数理系の学問が好きで、とても積極的に講義を受けています。

## <ア式蹴球部との両立>

学年が上がるにつれて徐々に講義内容が専門的になっていくこともあります、課題やテストもとても難しくなっていくので、本当に時間を有効活用しないといきしていくのは厳しいです。また、身体のコンディション調整はとても難しいと思うので、徐々に自分に合った生活リズム、スタイルを作っていくことが大切だと思います。

中谷颯辰(4年/DF)



# 人間科学部

キャンパス：所沢キャンパス  
ア式蹴球部の在籍人数：7人

## <授業について>

人間にに関する分野を広く扱う文理融合型の学部なので、自分が学んでみたいことはなんでも学べます。異なる分野を同時に扱う横断型の授業が展開されます。

## <人間科学部の特色>

心理学や社会学、情報科学など、ありとあらゆる分野を専攻できます。人間の営みに関わるものは全てが研究対象となりうるので、多彩な学問分野がカリキュラムに組み込まれています。

## <ア式蹴球部との両立>

1年生のうちには、週1日4, 5, 6限に必修科目の授業が組まれます。そのため、その日は朝からみっちり講義を入れます。そうすることで、他の曜日はなるべく午前中で授業が終わるようなスケジュールを組むことが可能になり、ア式の活動に参加できる時間を増やすことができます。

高見真史(2年/MG)



# 人間科学部

キャンパス：所沢キャンパス  
ア式蹴球部の在籍人数：7人

## <授業について>

ヒトがあらゆるモノと接するときに生まれる情報を、統計学や情報学などを用いて分析します。また、様々な観点から、ヒトが生み出す情報について考えます。

## <人間科学部の特色>

様々な観点から学ぶことが可能です。環境や建築、情報、教育、認知など、分野に縛られることなく自由な発想や研究を試みることができます。

## <ア式蹴球部との両立>

所沢キャンパスの近くに住むのではなく、サッカーグラウンドがある東伏見近辺に住むことがおすすめです。

平野右京(4年/MF)



# スポーツ科学部

キャンパス：所沢、東伏見キャンパス  
ア式蹴球部の在籍人数：32人

## <授業について>

1年次は通年で英会話の授業があって、それぞれのレベルごとに分かれて少人数で行われます。スポーツ科学部ということでスポーツに関する講義が多いですが、それ以外のことも学ぶことができます。2年生以降はコースが分かれているので、1年生では基礎的な学習がメインです。

## <スポーツ科学部の特色>

キャンパスが所沢にあることが特徴的です。また、体育の授業の種類が豊富です。他学部のようなハードな中間、期末テストもありません。

## <ア式蹴球部との両立>

必修科目が多くなく、基本的には授業が3限までに抑えられるので、ア式との両立は非常にしやすいです。

## 中根大晴(2年/学生トレーナー)



# スポーツ科学部

キャンパス：所沢、東伏見キャンパス  
ア式蹴球部の在籍人数：32人

## <授業について>

スポーツを専門分野ごとに学べます。私が専攻しているスポーツビジネスコースでは、クラブ経営やスポーツマーケティング、スポーツツーリズムなど、産業としてのスポーツを様々な視点から学ぶことができます。

## <スポーツ科学部の特色>

早稲田大学で唯一スポーツ推薦が存在する学部ということで、トップレベルのアスリートが身近にいてとても刺激になります。また、キャンパスが東伏見と所沢ということで、練習場へのアクセスが抜群です。単位取得の基準が全出席の授業が多く、真面目に取り組むことで成績の心配も不要です。

## <ア式蹴球部との両立>

スポ科は4限以降に必修科目がないので、毎日練習に参加することができます。また、授業の一環としてC級コーチの資格を取得したり、レジスタンストレーニングを学んだりすることができ、学んだことを部活動に還元できています。

部内にはスポ科の学生が多いため、学年関係なく協力して課題やレポートに取り組んでいます。

駒沢直哉(3年/FW)



# スポーツ科学部

キャンパス：所沢、東伏見キャンパス  
ア式蹴球部の在籍人数：32人

## <授業について>

スポーツを軸として、医化学や健康、文化、ビジネスなど、様々な学問領域と絡めながら、スポーツ科学について学びます。

## <スポーツ科学部の特色>

スポーツに特化していて、分野それぞれの専門性が非常に高いです。周りの学生も、高い競技レベルでスポーツをしている人が多いです。

## <ア式蹴球部との両立>

部活動の練習時間と被らないように時間割を組んでいます。スポ科は必修科目の授業がそこまで多くないため、融通が効きやすいです。

平山怜央(4年/MG)

